

『まさかのときに「本領」発揮!』～すべてをプラスに!～ 【マルコ 2:1～12】

登山には上り坂があり、下り坂があります。その間には「間坂」(まさか)というのがあります。私達の人生もこの登山に置き換える事ができます。今日は人生の「まさか」について考えていきましょう。問題が起こったときこの「まさか」が私達の人生を狂わせます。この「まさか」をうまく対処する事ができず逃げてしまい、いつも間にか的を外した人生を歩んでしまうのです。今日の聖書の箇所はイエス様の目の前で「まさか」が起こった時のお話です。イエス様は「まさか」をどう対処したのでしょうか。説教中に上から人がつるされて降りてきました。普通ならあり得ない事ですし、多くの民に話をしているのですから、この男の行為は邪魔な行為です。しかしイエス様は「うるさい」とか「邪魔だ」とは言いませんでした。その男の過去の痛みや苦しみ、問題などを一瞬で見抜き彼に声をかけたのです。そして彼は癒されました。それを見ていた会衆は、この一瞬でイエス様の行った事は神の業だとイエス様を信じる事ができました。イエス様は目の前に起きた「まさか」を決してないがしろにはしませんでした。その結果、一人の男にもそこに居た会衆にも良い結果をもたらすことができたのです。私達の人生においても「まさか」にきちんと対処することが大切です。邪魔な「まさか」を良い結果にする。これがイエス様のなされた事です。私たちもこれをしていかなければなりません。目の前で起こるどうでも良いと思える事、めんどくさい事、後回しにしたいと思う事を見逃さず対処して行かなければ登っていたつもりがいつの間にか下ってしまっていたと言う事になり兼ねないのです。逃げたり、邪魔にしたり、大切な事に気付けないまましていると振り出しに戻ってしまい、あなたの人生は変わらない。抱えている問題も悩みも変わらないという悲しい事になってしまいます。私達に起こる「まさか」の全てをプラスにする為に①めんどくさい。に勝利しましょう。しなければならぬ事程めんどくさいと感じて手をつけなかったり後回しにしてしまいます。しかしめんどくさい事をしないとめんどくさくなってしまいます。②邪魔なことをする。無駄に思える事を邪魔にしてあきらめてしまうと大切なものを見逃してしまいます。③嫌なことをする。きちんと目標を持っていると嫌いな事もできます。目標をしっかり持ち逃げずに嫌いな事にも手をつけていきましょう。今の世の中は結果主義ですが結果ばかりに目を向けていると「まさか」を真剣に対処する事ができず、大切な物を手放してしまいます。どうでも良いと思われる事の中に大切に素晴らしい物があるのです。チャンスは大きな所にではなく、小さな所にあるのです。ですから無駄に思える事を見逃してはならないのです。

